



令和3年(2021)11月27日 第46号

高槻・五領の環境と 子どもの未来を守る会 News

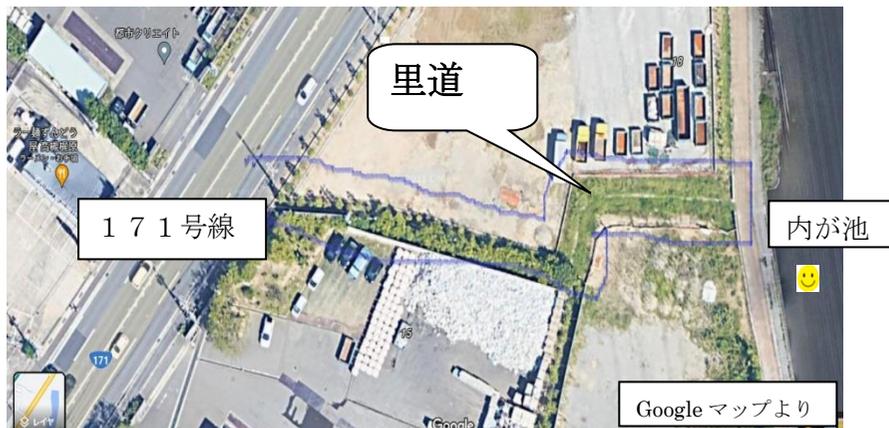


記事紹介 ☆ 里道草刈りが実施されました。

☆ WHO が環境基準の新指針値を発表 ☆ 五領地区の過去5回のNO2値

梶原中村町 里道 草刈り実施

梶原中村町の市道で国道171号線と内が池を結ぶ里道（下記写真参照）の草刈りが、11月21日（日）に実施されました。前回2019年5月に実施されたまま、コロナ感染の影響で手が付けられませんでした。今回、草刈り前の草は背丈以上に生え茂り、成長した木が太さ2～3センチになっていました。数台の草刈り機の威力と20名弱の参加者の努力で、10時に始まった作業は何とか13時半ごろにはごみ袋詰めまで完了しました。軽トラ3台分（35袋）ものごみ袋になりました。また、参加者より、この草刈り範囲は隣接企業の緑化地区も含まれていると指摘もあり、対応に関し、市道のアスファルト舗装への依頼と共に市に対しての要望を考える必要があるでしょう。



=== “里道草刈り” 11月21日 ===



小さくカット、袋詰め中 (Cutting small and bagging) 完了!! (Completed!!)



WHOが大気基準を厳格化、日本も環境基準を見直すべき

世界保健機関（WHO）は9月22日、健康な生活を送るために必要な大気の基準を改定し、微小粒子状物質「PM2.5」や「二酸化窒素」など六つの大気汚染物質をさらに低濃度とするよう求める新指針を公表しました。2005年の前回改定値と比べ、1立方メートル当たりの年間平均濃度をPM2.5は10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (μg :マイクログラム)→5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に、二酸化窒素は40 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (=約20ppb)→10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (=約5ppb)に引き下げるよう求めています。1日平均濃度の指針値の設定もされ25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (=約12ppb)です。日本の環境基準には年平均値はなく、1日平均濃度のみが設定され「40ppb～60ppb」の範囲、またはそれ以下」となっています。大気汚染は、ぜんそくや慢性閉塞性肺疾患（COPD）、心臓疾患の悪化につながるとされ、WHOは大気汚染が気候変動と並ぶ重大な脅威となっていると指摘しています。（大阪から公害をなくす会ニュース10/10号より）

また、日本の環境基準は1978年に設定されたままになっており、SO₂、NO₂、PM10、PM2.5、O₃すべての基準において大幅に時代遅れの基準になっているといえます。また、今まで5回測定した五領地区のNO₂値においてもWHO新指針値をオーバーしているものと思われる。

五領地区の平均NO₂値（5回分）

単位：ppb

取付場所の分類		A ①-⑤ 平均値
☆A	幹線道路沿い（171号線沿い）	29.7
☆B	幹線道路近傍（R171より概ね100m以内）	18.4
☆C	生活道路沿い（住宅地で車通行の比較的多い場所）	18.9
☆D	住宅地	16.0
☆E	田圃地帯	14.1
☆F	名神高速近傍（梶原～萩之庄～山手地区に至る名神沿い・本来は住宅地）	24.2
☆W	淀の原町、東上牧3丁目～淀川沿いの住宅地	14.1

上表は五領地区で過去5回実施したNO₂測定データ平均値を、地区の特徴を考えて分類表示ものです。幹線道路沿いの値は、住宅地区の値に比較して約2倍になっています。環境中のNO₂濃度は主に自動車排気ガスの影響によるものでしょう。以下は、大阪市の学校が連携してNO₂測定に参加している方からの情報です。沖縄と青森の学校にNO₂測定をしてもらった結果、NO₂は検出されなかったそうです。測定の不備かもしれないと再測定し、港のデータを追加した結果、港以外は不検出、港のデータだけはわずかにNO₂が検出されたそうです。漁船のエンジンの影響でしょうか。排気のない大気中には本来、NO₂は存在しないようです。環境中のNO₂の長期にわたる人体への影響が将来どのように出るのか心配されます。

WHO（世界保健機関）の新指針値

	日本の環境基準		WHOの指針値(注)	
	1978年設定 PM2.5は2009年	2005年設定	2005年設定	2021年の新指針値
SO ₂ ppb	日平均98%値:40 1時間値:100	日平均値:7 10分平均値:175	日平均値:7 10分平均値:175	日平均99%値:14 10分平均値:175
NO ₂ ppb	日平均98%値: 40~60	年平均値:20 1時間平均値:102	年平均値:20 1時間平均値:102	年平均値:5 日平均99%値:12 1時間平均値:50
PM10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	(日本SPM) 日平均値:100	年平均値20、 日平均値50	年平均値20、 日平均値50	年平均値15、 日平均値45
PM2.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	年平均値15、 日平均値35	年平均値10 日平均99%値25	年平均値10 日平均99%値25	年平均値5 日平均99%値15
O ₃ ppb	(日本Ox) 1時間値:60以下	8時間平均値47	8時間平均値47	Peak season 28 注2) 8時間平均99%値47

(注1)WHOはSO₂、NO₂、Oxも質量濃度 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ で表示しているが、本表では体積濃度ppbに換算した値を示した

(注2)連続6か月平均濃度が最高のシーズンにおける日毎8時間平均最高値

発行 : 高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会
 代表 : 上田 博夫
 住所 : 〒569-0003 大阪府高槻市上牧町1丁目3-17 上牧公民館内
 電話番号 : 090-2283-1619 (村井)

ホームページ : <https://takatsukigoryo-mamorukai.jimdofree.com/>

編集部 : 日本ではコロナ感染、落ち着いてきたように見えます。このところ継続して1週間前の感染者の70%程度の減少を維持し続けています。しかし、欧州、南アフリカ、香港で新種の変異株“B.1.1.529”が発見されました。ワクチン接種にもかかわらず韓国では、また、感染者が増加しています。ウイルスは一筋縄ではいかないという覚悟が必要です。

次回「守る会」定例会は、12月25日、第4土曜日
 16:00～18:00、上牧公民館（上牧町本澄寺前）で開催します。

連絡は、事務局村井 (masa569@tcn.zaq.ne.jp) 迄